

# 広陵町地域公共交通計画に定める指標の達成状況まとめ

資料2-3

項 目		評 価 内 容	評 価 内 訳	単 位	計画策定時	目標	目標値	令和4年度	令和5年度	達成率(%)	備 考
鉄道	鉄道利用者数		近鉄箸尾駅	万人/年	37	↗ 増加	37.7	32			近鉄に確認中
鉄道	鉄道利用者数		近鉄大和高田駅	万人/年	301	↗ 増加	307	266			近鉄に確認中
鉄道	鉄道利用者数		近鉄五位堂駅	万人/年	519	↗ 増加	529	451			近鉄に確認中
鉄道	鉄道利用者数		近鉄松塚駅	万人/年	21	↗ 増加	21.4	20			近鉄に確認中
路線バス	路線バスの利用者数		真美ヶ丘線・王寺五位堂線	人/日	3,455	↗ 増加	3,500	4,009	4,300	122.9%	速報値のため変更となる可能性有。
路線バス	路線バスの利用者数		竹取公園東系統	人/日	492	↗ 増加	500	612	650	130.0%	速報値のため変更となる可能性有。
路線バス	路線バスの近鉄五位堂駅及び大和高田駅接続便数		近鉄五位堂駅	便	325	→ 維持	325	325	322	99.1%	3便減便
路線バス	路線バスの近鉄五位堂駅及び大和高田駅接続便数		近鉄大和高田駅	便	40	→ 維持	40	40	40	100.0%	維持
路線バス	路線バスの運行費補助額		高田新家線	円	1,325,000	→ 維持	1,325,000	3,640,500	4,257,000	-68.9%	補助額の算定方法が令和4年度から変更となっている。
路線バス	路線バスの運行費補助額		高田イオンモール線	円	2,982,500	→ 維持	2,982,500	297,500	297,500	902.5%	補助額の算定方法が令和4年度から変更となっている。
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数		通勤・通学(駅)	人/年	15,016	↗ 増加	18,019	17,233	13,853	76.9%	中央幹線の近鉄大和高田駅接続便数の減便に伴い減少している。
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数		商業施設	人/年	13,103	↗ 増加	15,724	16,142	14,917	94.9%	「のるーと広陵元気号」の乗降場所に9カ所商業施設を設置してい
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数		病院(国保中央病院)	人/年	903	↗ 増加	1,084	700	863	79.6%	中央幹線で乗り入れず、「のるーと広陵元気号」での移動へ再編し
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数		公共施設	人/年	13,575	↗ 増加	16,290	16,981	15,892	97.6%	「のるーと広陵元気号」の乗降場所に26カ所公共施設を設置してい
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入		総額	円	3,878,050	↗ 増加	4,600,000	4,785,200	4,380,640	95.2%	「のるーと広陵元気号」が3ヶ月間の無償期間があったことを含めると高い水準を誇る。
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入		現金	円	1,569,770	↗ 増加	-	2,007,170	2,225,960	-	収支全体の50.8%
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入		ICカード	円	1,348,380	↗ 増加	-	1,782,680	1,490,170	-	収支全体の34.0%
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入		スマホ決済	円	22,900	↗ 増加	-	32,850	133,010	-	収支全体の3.0%
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入		回数券	円	937,000	↗ 増加	-	962,500	531,500	-	収支全体の12.2%
広陵元気号	広陵元気号の収支率			%	6.0	↗ 増加	7.0	10.1	7.0	100.0%	【計算式】運賃収入÷(経費総額-国庫・県補助) ※運賃収入 4,380,640円 ※経費総額 72,643,025円 ※国庫・県補助 9,803,000円
広陵元気号	広陵元気号の町民一人当たり負担額		-	円	1,451	↘ 減少	1,444	1,343	1,665.9	84.6%	【計算式】[(経費総額-国庫・県補助)-運賃収入]÷人口 ※経費総額 72,643,025円 ※国庫・県補助 9,803,000円 ※運賃収入 4,380,640円 ※人口35,092人(令和6年3月末時点)
広陵元気号	広陵元気号の近鉄大和高田駅接続便数		-	便	26	→ 維持	26	26	20	76.9%	再編に伴い、南部支線で乗り入れていた分が減便。
広陵元気号	無関心層の取り込み(各種イベントや政策間連携時や再編時に無料乗車券を配布)		無料乗車券回収枚数	枚	1,250	↗ 増加	1500	441	153	10.2%	無料乗車期間もあり、回収枚数は減少。
連携強化	近隣自治体等との連携(乗入・乗継)数(累計)		-		1	↗ 増加	2	1	3	150.0%	大和高田駅、国保中央病院、コープなんごう
連携強化	交通事業者との連携・協働による公共交通の活用に向けた啓発活動回数(バスの乗り方教室)		-	回	5	↗ 増加	10	5	7	70.0%	奈良交通株式会社の協働により、各小学校でのバスの乗り方教室及びイベントで利用促進を実施。
連携強化	公民連携事業数(累計)		-	事業	0	↗ 増加	1	0	0	0.0%	令和6年度中に妊産婦向けタクシーチケット事業を実施予定。
連携強化	商業施設との連携数(累計)		-	事業者	4	↗ 増加	6	5	8	133.3%	詳細は資料2-1
連携強化	商業施設との連携事業数(累計)		-	事業	1	↗ 増加	6	1	2	33.3%	ポイントカード、「のるーと広陵元気号」の乗り入れ。
連携強化	広陵元気号ポイントカード回収枚数		-	枚/年	719	↗ 増加	1,200	635	473	39.4%	詳細は資料2-1
連携強化	政策間連携事業数(累計)		-	事業	0	↗ 増加	2	1	3	150.0%	広陵元気塾、老人クラブ、図書館サロンで広陵元気号の利用促進及び説明会を開催。
情報発信・啓発	広報紙による公共交通関連記事数(年間)		-	回/年	6	→ 維持	6	6	8	133.3%	6.7.8.9.12.1.2.3月号に掲載。
情報発信・啓発	情報発信媒体数(累計)		-	媒体	4	↗ 増加	6	4	5	83.3%	広報紙、ホームページ、Facebook、LINE、のるーとアプリ
情報発信・啓発	経路検索サイトへの登録数(累計)		-	サイト	5	↗ 増加	7	5	5	71.4%	ジョルダン、Yahoo!、NAVITIME、駅すばあと、駅探
情報発信・啓発	住民懇談会・ワークショップ等の開催数(年間)		-	回	0	↗ 増加	2	3	17	850.0%	区・自治会別、校区別で説明会開催(17回)。
情報発信・啓発	公民連携によるICT・デジタル媒体・デジタルコンテンツ等の活用講座数(累計)		-	回	0	↗ 増加	5	-	3	60.0%	図書館と連携したスマホの使い方教室において、のるーとアプリの説明会を開催(3回)。
情報発信・啓発	モビリティ・マネジメントの実施回数(バスの乗り方教室)		-	回/年	6	↗ 増加	10	5	41	410.0%	区別・校区別、老人クラブ説明会(34回)、各小学校でのバスの乗り方教室(5回)及びイベント(2回)でのMM。
その他	高齢者運転免許自主返納者支援事業申請者数(累計)		-	件	157	↗ 増加	500	316	382	76.4%	R5申請数: 66件

## 考察

- ・ **路線バスの利用者数は目標値を上回る**実績値（速報値）となっている一方で、燃料費高騰の影響等により、**運行費補助については増加**している。
- ・ 広陵元気号の運賃収入について、令和4年度と比較して約40万円の減額となっており、「のるーと広陵元気号」導入後3ヶ月間は無償であったことが影響している。
- ・ 広陵元気号の収支率及び町民一人当たり負担額について、令和5年度に大幅な運行内容の再編を行ったため、利用環境の整備や燃料費高騰等により全体的に経費が高んだことが影響している。
- ・ 再編に伴い、**近隣自治体、商業施設、庁内との連携**は積極的に実施できている。
- ・ 再編に伴い、**区・自治会別、校区別、老人クラブ等でのるーとの乗り方・操作説明会を開催**したことにより、**各種情報発信・啓発**は積極的に実施できている。